

### ▶安全安心中期計画

鉄道事業の大前提となる安全で安心な旅客輸送サービスの完遂を実現させるため、計画的に取り組むべき内容を取りまとめたものです。毎年見直し、更新した本計画に基づき、さらなる旅客輸送の安全性向上とそれを支える人材の育成に取り組めます。

### ◆安全マネジメントのPDCAサイクル



## 平成 28 年度安全重点施策の取り組み

### 1. 安全管理体制の強化

- ・安全安心中期計画の着実な実行
- ・各部の基本業務の点検と職責、倫理感の確認
- ・事故・エラーの発生および風化防止への取り組み
- ・ヒヤリ・事故の芽活動の推進
- ・自らの職責を理解し、業務を確実に遂行
- ・より効果的な教育訓練の立案と実行

### 2. 走行中の列車の安全性向上

- ・京阪型多情報連続式 ATS システム構築工事
- ・自動張力調整装置の新設
- ・変電所制御装置更新工事
- ・分岐器改良工事
- ・道床改良工事

### 3. 駅の安全性向上

- ・車掌監視用カメラの視認性向上の工事

### 4. 車両の安全性向上

- ・衝突時の安全性などを向上させた 13000 系車両の新造と 6000 系車両のリニューアル

### 5. 踏切の安全性向上

- ・AFO 軌道回路送受信器更新工事

### 6. 火災・自然災害対策の推進

- ・変電所、駅の耐震補強工事
- ・誘導灯、非常照明の更新工事
- ・宇治川洗掘対策工事

## 平成 29 年度安全重点施策の取り組みテーマ

平成 29 年度は、次の 3 つを安全重点施策の取り組みテーマとします。

「職責を全うする」、「同種事故の再発防止とリスクの低減」、「教育・訓練の充実」について重点的に取り組むことで、より「質の高い安全」の実現を目指します。

### 1. 鉄道従事員として強い使命感と高い倫理観を持ち、職責を全うする

- ・鉄道従事員として持つべき意識、とるべき行動を端的に示しています。

### 2. 事故情報、ヒヤリ・事故の芽情報をより一層活用し、同種事故の再発防止とリスクの低減を図る

- ・事故、エラーなどの再発防止策の再確認を引き続き実施するとともに、事故情報、ヒヤリ・事故の芽情報の分析を進め、重要な課題や脆弱点を抽出し、必要な対策を検討、実施していきます。

### 3. 教育、訓練を充実させ、姿勢、知識、技能の向上と、次世代への継承を図る

- ・教育、訓練の体系や内容を充実させる事で、鉄道のプロフェッショナルとしての人材育成を進めるとともに、次の世代を担う人材の育成も進めていきます。